

小児科 特別集談会

産科・周産母子センター 合同講演会

『フォンタン術後女性の 妊娠に関する講演会(仮題)』

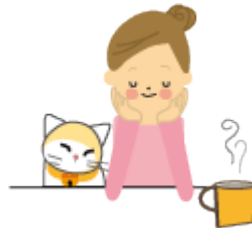
東京女子医科大学 循環器小児科
篠原 徳子 先生

★ 12月5日 (火)

★ 第1ゼミナール室

(病院会議室棟 2階)

★ 18:00～



フォンタン手術は、チアノーゼの改善と心室容量負荷を軽減するという戦略的メリットはあるものの、実は術後も単心室血行動態という非生理的な循環で成り立っています。

それ故、フォンタン術後患者はこれまで妊娠禁忌とされてきておりましたが、成人まで到達し結婚された症例も増えてきており、妊娠について産科、小児科と一緒に改めて検討する時期が来ております。

道内ではフォンタン術後症例の妊娠の経験はなく、実際に母体管理となるとノウハウがないため、事前に議論を重ねておくことが必要と感じられました。

東京女子医大小児科の篠原徳子先生は、成人先天性心疾患患者の妊娠における母体管理について日本のトップランナーの一人であり、この度、そのエキスパートを札幌にお呼びしてレクチャーを頂くこととなりました。

興味のある方は、どなたでもお気軽にご参加ください。

お問合せ： 内線5954 小児科医局